

農のチャレンジ

1月

2022

兵庫県立農業高等学校(全日制)

〒675-0101

兵庫県加古川市平岡町新在家902-4

TEL(079)424-3341 FAX(079)424-2995

工具の点検

農業科



農業科の類型専攻に分かれて行う、初めての「総合実習」です。農業機械類型では専攻生に一人ひとつの工具箱を貸し出しています。3年生から引き継いだ工具を一つひとつ点検・清掃しました。今後の実習には自分の工具を使用するとともに、責任を持って管理していくことになります。その後、工具を使用して2サイクルエンジンの修理のため使用されなくなった刈払機やトリマーなどの状況確認・清掃を行いました。

シンビジウムの荷造り

園芸科



冬になり、ランの花がきれいな時期になってきました。園芸科では、シンビジウムの鉢花の販売が始まります。3~4年かけて栽培したシンビジウムの荷造りを、2年生が行いました。雑草や枯れ葉などを丁寧に取り除き、お客さんに喜んでいただけるように作業を行いました。

動物ふれあい教室

動物科学科



社会動物類型3年生15名が稲美町立天満小学校の児童30名を対象に動物ふれあい教室として授業を行いました。第1部は全員「ウサギ」についてクイズを交えながら学び、ウサギのふれあい体験を行いました。第2部は「ヒツジ」と「ウマ」の2グループにわかれて羊毛クラフト体験や乗馬体験をおこないました。最後は犬やモルモット、デグーなどの愛玩動物とのふれあい体験も実施しました。

ミカンの皮むき

食品科学科



3年生の選択授業「食品製造」の時間に、『ミカンの皮むき』を行いました。ミカンの皮を1つ1つ手で剥くのは手間がかかります。簡単な方法として重曹を溶かした湯中に2分程度つけておくと皮が溶けて簡単に果肉をとり出せます。工場では塩酸や水酸化ナトリウムを使って皮を溶かし、シラップ漬けなどにします。今回は簡単に手に入る重曹を用いましたが、短時間で皮が溶けて果肉をきれいにとり出せたので、みんな驚いていました。

CAD講習

農業環境工学科



講師の先生をお招きし、2年生がCADの操作技術を学びました。CADとは、製図を行うパソコンソフトのことです。基本操作の講義後、建築CAD検定3級の問題に挑戦しました。2年生は、「総合実習」でCADの基本操作について少し学んでいましたが、初心者なので建築CAD検定3級の問題は難しく感じる生徒も何人かいましたが、図面上描くのが難しいところは友達同士教えあい、図面を完成させることができました。

ロープワーク講習会

造園科



プロの造園業者の先生をお招きし、造園作業で用いるロープワークについての講演をしていただきました。本結び、鵜の首結び、イボ結びなどの結び方についてロープで練習した後、竹とシュロ縄を使って練習しました。造園でよく使う竹垣作り用いるイボ結び(男結び)は、綾掛けや二の字掛けという縄の掛け方もあり、使い分けることが難しかったです。実際に四つ目垣を作る授業もあるので、それまでにマスターします。

土壌分析

生物工学科



農作物を感覚的に栽培してしまうと、肥料を与えすぎたり、生育不良の原因がわからないために対策ができません。そのため、土の状態を調べる必要があります。事前に採取した土を水に溶かして遠心分離処理をした後、一番基礎となるpH(酸・アルカリの度合い)を数値化したものとEC(肥料等が含まれる濃度)を測定しました。調べたデータを基に、「土壌診断」ができます。

たまもー 全国大会 マスコットキャラクター

農業クラブ全国大会 兵庫大会のマスコットキャラクター「たまもー」です。兵庫の但馬牛と神戸牛をイメージしています。顔は酒米の「山田錦」を表し、淡路島特産「タマネギ」のポシェットを持っています。かわいい「たまもー」は、大会グッズやポスターに登場して今年の大会を盛り上げてくれました。

